広 報







-主 な 内 容-

2ページ 夏祭り

3ページ ハ

4ページ 利用者家族食事会

5ページ 花見ドライブ・植樹会

6ページ 利用者ニュース

7ページ ディサービス

8ページ 草刈りボランティア

No.28

2019年8月発行

【発行者】 社会福祉法人 大洋会

障がい者 四季の郷

〒028-1121

岩手県上閉伊郡大槌町小鎚第 16 地割 18 番地 1 TEL:0193-41-1521 FAX:0193-41-1522

Eメール: shiki_jimu@taiyokai.or.jp ホームページ: http://www.taiyokai.or.jp

※本紙に掲載されている写真及び個人情報はご本人の了承のもと掲載しております。







夏祭り前日には、初の試みとして 前夜祭が行われました。

夕食のあと外に出ると、職員が厳選した、打ち上げ花火、噴き上げ花火、噴き上げ花火などたくさんの花火が用意されています。担当の職員は並べ方や着火順にもこだわる花火奉行ぶり。その甲斐あって、様々な花火は皆さんをいつまでも飽きさせず、次々に花火が打ち上がるのを見入っていました。

優のあ

か





ご協力ありがとう ございました

ご出店

わらび学園 様 有限会社 工藤精肉店 様 まごころ就労センター大槌 様 かまいしワーク・ステーション 様 みやこワーク・ステーション 様

ボランティア

安渡婦人会 様 大槌町赤十字奉仕団 様 けやきの会 様 県立大槌高校 様 県立福祉の里センター 様 県立山田高校 様

ご披露

住田三弦会 様 おさなご幼稚園 様 城内大神楽 様

利用着家族

ようやく東北の長い冬も終わり、日に日に陽射しが暖かくなる頃、利用者家族食事会が 開かれました。年度が変わり一番初めの行事である食事会を、利用者の皆さんは毎年楽し みにされています。

開所当時は桜の咲く4月に開催されていて、「花見会」と呼ばれていました。年々延びている インフルエンザの流行時期を避け、ここ数年では5月に開かれていますが、辺りがすっかり新緑 の景色に変わっていても、一部の職員や利用者さんは「花見会」とつい口にしてしまいます。

今年の食事会は、眩いグリーンがプリントされたテーブルクロスを使い、いっそう食卓が賑やかになりました。テーブルに並ぶ春らしい華やかなメニューは四季の郷厨房の特製です。目で楽しく食べて美味しく、皆さんにご満足いただけるよう検討を重ねました。利用者の皆さんは顔を綻ばせながら、久しぶりのご家族とのお食事を楽しみました。

<栄養士より>春らしく彩りのよい食材を活かしながら、ひとつひとつ丁寧に手作りしています。天ぷらには、今が旬のたけのこやたらの芽を使い、季節感を出しました。ご家族との団らんに華を添えられたらと思います。



桜もち で数のお吸い物 で数のお吸い物













花見

今年の花見ドライブは唐丹町へ出かけました。 晴天の下に咲く満開の桜は圧巻です。時折はらはらと落ち る花びらを目で追いながら、春の訪れを楽しみました。







令和桜の植樹

改元を記念し桜の木の植樹が行われました。施設長、家族会長、 代表の利用者数名が植えられた苗木の根本へスコップで土をかけ、 成長を願いました。花が咲くのは早くとも2年後とのことで、利用者 の皆さんは5本並んだ桜の木を窓越しに眺め心待ちにしている様子です。















今年の園芸サークルでは ミニトマトを育てていま す。もぎたて新鮮なトマト を食べられるのが楽しみで すね!

◀7月1日現在の様子です (^○^)

Q元気の秘訣を教えてください。

よく食べよく動き、よくおしゃべりをすること。それから、旅に出ることですね。だいたい月1回くらい、介護タクシーを利用してお出かけしています。 運転手さんとも仲良しです。大好きな海鮮料理を食べて、美味しいパンをお土産に買って帰ります。

Q四季の郷での思い出を教えてください。

入所して10年以上が経ちますが、岩手県の障がい者スポーツ大会に8回出場して、8回ともメダルを 貰いました。どれもお部屋に飾っています。

Qこれからの目標や夢はありますか。

これからもたくさん旅に出たいです。一関や盛岡まで足を延ばしてみたいです。温泉に行って美味しいものを食べて、ビールを飲むのもいいですね。それから、施設外の人たちともお友達になりたいです。

特別インタビュー

喜寿お祝い

5月に77歳のお誕生日を迎えられた 入所利用者の新井勝子さんにインタビューしました。「いつも職員の皆さんが助けてくれて、とても感謝しています」と笑顔で語ってくださった勝子さん。これからも元気でお過ごしくださいね。



(写真右から)新井さん 喫茶の職員と



お花見びより

4月23日から4月24日の2日間、花見ドライブに行ってきました。城山公園で満開の桜を見ながら町内を一望! 次は、待望の鵜住居復興スタジアム(^^♪芝の青さに皆で目を奪われました。

最後は、ひょっこりひょうたん島のモデルになった三貫島 を見学して施設に戻ってきました。利用者さんも、楽しかっ たとしばらくの間は花見ドライブの話題で持ち切りでした。

わくわく外出

6月11日から6月12日にイオンタウン釜石へ行ってきました。ここぞとばかりに買い物をする方、甘い物を幸せそうに頬張る方と楽しみ方はそれぞれでしたが、皆さんと一緒に職員も楽しませて頂きました(^^♪





夏だ!プールだ!

子供達にとっては待望の夏休み!今年も四季の郷放課 後等デイサービスでは毎日プール遊びをしました。時間 が待ちきれずに、何度も確認をする子、プールの準備を お手伝いする子と楽しく過ごすことが出来ました。

今年は年度途中から、新しい生徒さんが新たに加わり、ますます賑やかな毎日です(笑)その中で、長く利用をしている生徒さんは、お兄さんとして、小さい生徒さんの面倒を見てくれたり、お手伝いをしてくれたりと、日々成長している姿を見て職員一同嬉しく思っています!これからも、それぞれの生徒さんに合わせた支援をできるように努力してまいります。





草刈りボランティア ありがとうございます!

6月21日、施設外周の草刈<mark>り作業のボランティアの</mark>ため、 トヨタ自動車東日本株式会社社員の方々8名様が金ヶ崎町から お越しくださいました。

例年では職員が業務の空き時間を使って草刈りをしていますが、なかなか時間を取ることが難しく、施設の周辺には雑草が生い茂り、職員の悩みの種となっていました。そんな折に大槌町の社会福祉協議会からご紹介をいただき、皆さんのご助力のお陰ですっきりキレイな外観にすることができました。お陰さまで清々しい夏を迎えられることと思います。

お話を伺うと、トヨタ自動車東日本様は東日本大震災後の岩 手県沿岸地域の復興に際し、毎週沿岸地域を訪れボランティア 活動をされているとのことです。沿岸の復興にお力添えをいた だき、改めて拝謝申し上げます。

ドロナロドロナロドロナロドロナロドロナロ

相談支援事業所「四季」

相談支援事業所四季は、障がいを持っている方からの各種相談を受け付けております。 あなたのサポーターとなり、問題解決に尽力します。

さまざまな悩みを話すことで気持ちが楽になるかもしれません。

相談支援事業所「四季」は、あなたらしい生活を応援します。

まずはお電話ください。

開所日:月曜日~土曜日(定休:日曜日)

時 間:9時~17時

住 所:大槌町小鎚 16-18-1

(障がい者支援施設四季の郷内)

電 話:0193-55-4570

担 当:小林、松﨑

どんな相談があるの?

- ◆障がい福祉サービス利用に関する相談
- ◆施設・病院からの地域移行に関する相談
- ◆経済や就労に関する相談
- ◆権利擁護に関する相談 など

ドロナロドロナロドロナロドロナロドロナロ

編集後記

7月の涼しい日々から一転して真夏日が続き、体力を削り取られる毎日です。暑さを吹き飛ばすような、笑顔いっぱいの賑やかな誌面を目指して制作しました。お楽しみいただければ幸いです。(鈴木)